

成果主義がダメな理由

新処遇制度で 静岡地区労連が要請

4月8日（金）午後4時から清水の日立空調システムに対して要請行動を行いました。事前に静岡地区労連からアポをとってあり、3名（静岡地区労連：松永議長、海野副議長、当該：多田）が応接室に入りました。最初に松永議長から新処遇制度の見直しを求める要請書の内容を説明しました。多田は今春闘で日立空調システム労組から3年後の調整給の補償について、協議をしたいと申し入れたのにたいし、会社は協議を断っているが、誠実に協議に応じるべきだと主張しました。

一人でも入れる 労働組合あります

清水地域の職場を対象にした
清水地域労組「あかつき」
電話 0543-47-1618（梶尾）

電機の職場を対象にした
「電機ユニオン」
電話 03-3455-6006

長時間労働と過密労働のテコとして役立ち、メンタルヘルスの悪化に拍車をかけるものです。労働者に対し、自ら企業のもうけの道具になることを強制するシステムです。

労働者間の競争をあおるのは、労働組合活動における団結を破壊するものです。また団体交渉を形骸化することにより、労働組合そのものの否定につながります。

労働強化に拍車

成果主義は、賃金が労働者の生活費であることが過少評価されています。中高年の賃下げの手段として利用されているだけでなく、青年の生涯賃金の大幅な低下につながるものです。

労働組合の否定

賃下げの手段

新処遇制度として導入された「成果主義」に対し、見直しの声が高まっています。

成果主義に問題あり

「目標がどれだけ達成できたかで給与や昇進を決める「成果主義」人事制度について、労使ともに約9割が「問題あり」とみていることが、民間調査機関の労務行政研究所の調べでわかった。制度そのものについては経営側の15%が「機能している」と評価していたが、労働側はゼロだった。」

3月22日「朝日新聞」

日立空調システム
と関連会社で働く
人のネットワーク



2005年5月

No.12

発行：オアシス
編集委員会
連絡先：多田義幸
TEL(FAX)

0543-65-0433